

2020-4 教育研究評議会議事概要

日時 令和2年6月17日（水）13:30～14:15
場所 オンラインにて開催
出席者 駒田学長
山本，緒方，尾西，梅川，伊藤，楠井，大高，富樫，野崎，橋本，西村，今西，
松田，吉松，吉本，富本，伊佐地，藤田（伸），樹神，鶴原，藤田（達），
須藤，村田，池浦，森，奥村，吉岡，三宅，大野
陪席者 服部監事，山中監事

◎ 前回議事概要の確認

学長から事前に照会した2020-3教育研究評議会議事概要（案）について，資料のとおり記録に留めたい旨の報告があり，了承された。

I. 審議事項

1. 大学教員個人評価における副学長の取扱いの一部改正について

尾西理事から，「資料：審一1，参考資料1・2」に基づき，新年俸制の導入により国立大学法人三重大学年俸制適用教員給与規程が改正されたことに伴い，評価結果を適切に処遇に反映させるため，「大学教員個人評価における副学長の取扱い」の一部改正を行う旨の説明があり，審議の結果，原案どおり承認された。

2. その他 なし

II. 役員会報告

1. 第7・8回役員会について

学長から，令和2年度第7・8回役員会について，「資料：役一1，参考資料1・2」に基づき，報告があった。

III. その他報告事項

1. 令和元年度就職状況について

野崎副学長から，「資料：報一1」に基づき，令和元年度就職状況についての報告があった。学部学生の就職率は99%，大学院生の就職率は98.4%で，引き続き高い水準である。三重県内への就職率が昨年度より下がった要因としては，大学院への進学者が減り，就職者数が増えたことによる分母の増加及び三重県出身者が減ったことが考えられる旨の説明があった。

◇主な意見等

○就職率99%というのは，国立大学の中では高い方か。

→あるサイトでは，国立総合大学の中では全国3位である。引き続き高い水準にあったが，そうした情報が先日のランキング等に反映されず，特に，どのような企業に就職しているか等の実態が，高校の進路担当者や企業の人事担当者に伝わっていないと思われるため，前期の間にホームページを全面改修し，発信を変えるよう，現在検討しているところである。

○今年度は新型コロナウイルス感染症のため，企業も収入が落ち込んでいる。来年の春の本学の就職内定率について，現時点で何か情報はるか。

→理系については，2月の中旬に内定を出す企業があり，就職はかなり決まってい

る。文系も調査中ではあるが、ある程度決まっている。懸念は、公務員の試験が後ろ倒しになっている影響で、迷っている学生がいると予想されることである。
○各学部長等及び各評議員には、各学部等の動向を見て、分析等していただきたい。

2. 新型コロナウイルス感染症関連の対応について

富本副学長から、「資料：報一2」に基づき、新型コロナウイルス感染症関連の対応について、6月4日に開催された危機管理委員会での承認事項及び報告事項についての説明があった。

3. 「三重大学新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時給付型奨学金制度」に係る給付選考結果について

野崎副学長から、「資料：報一3」に基づき、「三重大学新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時給付型奨学金制度」に係る給付選考結果について、230名の申請があり、165名を決定した旨の報告があった。

4. 学生支援緊急給付金給付事業に係る推薦者等選考結果について

野崎副学長から、「資料：報一4」に基づき、学生支援緊急給付金給付事業に係る推薦者等選考結果について、留学生42名を含む619名の推薦を決定した旨の報告があった。

◇主な意見等

○給付金はいつ頃振り込まれるのか。

→今後申請を行い、その後国で確認を行うため、少し時間がかかるかも知れない。

5. オープンキャンパスについて

富樫副学長から、今年度のオープンキャンパスについて、従来通りの実施方法では、新型コロナウイルス感染症への対策が十分取れないことから、「Webオープンキャンパス2020」と題して、8月29日（土）から9月6日（日）の期間に、オンライン上での開催を予定している旨の報告があった。学部紹介、入試の制度説明、模擬授業等各学部独自の企画及び学生による相談コーナー等が設置される旨の説明があった。

◇主な意見等

○三重大学のことを多くの方に知っていただきたいので、是非広報もお願いしたい。

6. 令和2年度教員免許状更新講習（オンデマンド配信）開設計画について

富樫副学長から、「資料：報一5」に基づき、令和2年度教員免許状更新講習（オンデマンド配信）開設計画について、今年度は、当初131講習を開講予定であったが、新型コロナウイルス感染症予防のため、担当講師に意向調査をしたうえで、58講習をオンデマンド化して開講する旨の説明があった。今年度から特定収入事業となるが、実際の受講生数は予測できない状況である。認定試験については、文部科学省からの通知に基づき、受講者が書いたものを郵送で送付してもらう形で進める旨の付言があった。

◇主な意見等

○広報は、ホームページに掲載するだけで良いか。

→三重県の教育委員会からも、各学校に案内していただく予定である。

○教員免許状更新講習を受講する予定の先生方も大学からの開講案内を待ってみえると思うので、なるべく早く対応していただいた方が良い。

7. その他

伊佐地副学長から、教育学部音楽教育コースの学生から医療従事者へ感謝の合唱動画が贈られたことについて、謝辞が述べられた。

以上